

# 3けた×3けたの筆算②（0が入る筆算）

小4～5/0のある筆算 4もん・くり上がりが多い筆算 2もん

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| × |   |   | 3 | 0 | 8 |
|   |   |   | 4 | 0 | 5 |
|   |   |   | 4 |   |   |
|   |   | 1 | 5 | 4 | 0 |
|   |   |   |   |   |   |
|   |   |   | 3 |   |   |
|   | 1 | 2 | 3 | 2 |   |
|   |   |   |   |   |   |
|   | 1 | 2 | 4 | 7 | 4 |

やりかた かける数の一の位 → 十の位 → 百の位のじゅんにかける（0があっても同じ）

①  $308 \times 5 = 1540$  一の位の だん …  $0 \times 5$ にくり上がり4を たして 4 を書く

②  $308 \times 0 = 0$  十の位の だん … かける数が 0 → 0の だん

③  $308 \times 4 = 1232$  百の位の だん … 十の位が 0でも 2マス 左から書く

④ 3つの だんを たすと **124740**（合計のくり上がりも 小さいマスに）

見積もり  $300 \times 400 = 120000 \rightarrow$  答えの 124740 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

0の だん その だんは「0」「000」空らん の どれでも よい

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。0の だんは「0」「000」空らん の どれでも よい。

見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数にして かけ、右の らんに 書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方を見直す。0の 書きおとしが ないかも たしかめる。

(1)  $\begin{array}{r} \phantom{000}644 \\ \times \phantom{000}820 \\ \hline \end{array}$  見積もり

(2)  $\begin{array}{r} \phantom{000}290 \\ \times \phantom{000}208 \\ \hline \end{array}$  見積もり

一の位の だん

十の位の だん   $\times$

百の位の だん   $=$

合計

一の位の だん

十の位の だん   $\times$

百の位の だん   $=$

合計

(3)  $\begin{array}{r} \phantom{000}679 \\ \times \phantom{000}685 \\ \hline \end{array}$  見積もり

(4)  $\begin{array}{r} \phantom{000}806 \\ \times \phantom{000}246 \\ \hline \end{array}$  見積もり

一の位の だん

十の位の だん   $\times$

百の位の だん   $=$

合計

一の位の だん

十の位の だん   $\times$

百の位の だん   $=$

合計

(5)  $\begin{array}{r} \phantom{000}777 \\ \times \phantom{000}567 \\ \hline \end{array}$  見積もり

(6)  $\begin{array}{r} \phantom{000}924 \\ \times \phantom{000}206 \\ \hline \end{array}$  見積もり

一の位の だん

十の位の だん   $\times$

百の位の だん   $=$

合計

一の位の だん

十の位の だん   $\times$

百の位の だん   $=$

合計

